

地区名	世帯数	人口	32年との人口比較増減	地区名	世帯数	人口	32年との人口比較増減
丸山	48	165	△ 36	矢代町	257	1,028	227
樽前	114	603	△ 190	幸町	462	1,777	86
錦糸町	275	1,322	△ 46	本浜町	378	1,552	△ 96
井苗町	170	829	247	大錦町	602	2,162	省略
植沢	101	488	△ 98	栄町	570	2,434	11
柏原川	38	193	△	表町	356	1,620	△ 212
静川	70	372	△ 13	(王子社宅除く)	689	2,423	82
弁天	33	132	22	(王子社宅除く)	304	1,441	△ 182
沼ノ端	98	481	△ 44	東町	171	716	63
勇払	226	997	182	王子町	122	536	△ 23
(国策社宅除く)	549	2,269	523	旭町	505	1,896	
勇払	514	2,453	△ 169	末広町	377	1,658	省略
国策社宅	592	2,363	1,763	汐見町	446	1,755	
中野	66	285	△ 6	港町	16	65	
高丘	2,233	8,974	4,700	王子東部社宅	670	3,349	△ 826
緑町	615	2,447	939	王子中部社宅	546	2,681	267
木場町	562	2,473	1,399	王子西部社宅	406	2,109	△ 672
山手町	680	2,818	1,209	王子山手社宅	377	1,969	△ 856
(王子社宅除く)	152	617	557	合計	15,637	66,657	12,640
白金町	823	3,353	1,470	<注>	32年との比較増減欄で△印のものは減少を示し、省略とあるのは、32年当時の町別区画の関係で比較することが適切でないため省略したものである		
(王子社宅除く)	399	1,749	167				
西町	25	103	6				
西弥生町							
弥生町							
(王子社宅除く)							

常住人口調查結果

(昭和37年9月15日現在)

.....地区别人口.....

九月十五日現在で全市一せいに行なわれた常住人口調査の結果がまとまりました。それによりますと、総人口は六六、六五七人、総世帯数一五、六三七世帯で、昭和三十二年にくらべ人口一二、六四〇人、世帯数四、三八〇世帯の増加となっております。昭和三十五年に行なわれた国勢調査と比較することは、調査の範囲が異なるので適切ではありませんが、一応対照してみますと、人口で四二七三人の増となつております。

緑町四千七百ふえる

産業別	実数(人)		全産業百分比		産業別比較	
	昭和32年	昭和37年	昭和32年	昭和37年	昭和32年	昭和37年
第一産業 農林業	1,251	1,198	7.35	5.03	2,186人	2,004人
次業 漁業水産業	653	504	3.84	2.12	12.85%	8.42%
第二産業 鉱業	282	302	1.66	1.27		
次業 建設業	50	86	0.29	0.36	7,333人	10,343人
次業 製造業	2,072	4,034	12.18	16.95	43.10%	43.46%
第三産業 卸売および小売業	2,715	4,480	15.95	18.83		
金融保険不動産業	287	475	1.69	2.00		
次産業 運輸通信およびその他の公益事業	1,602	2,269	9.41	9.54	7,496人	11,448人
サードビス	2,389	3,531	14.04	14.84	44.05%	48.12%
公務	503	693	2.96	2.91		
合計	17,015	23,795	100.00	100.00	17,015人	23,795人
					100.00	100.00

総人口の 27%
33年以降の転入者

車の居住地の比率は
A 総人口一六六、六
五七人
B 転入者一四一、九
九三人
C A分のB×一〇〇
一六三%

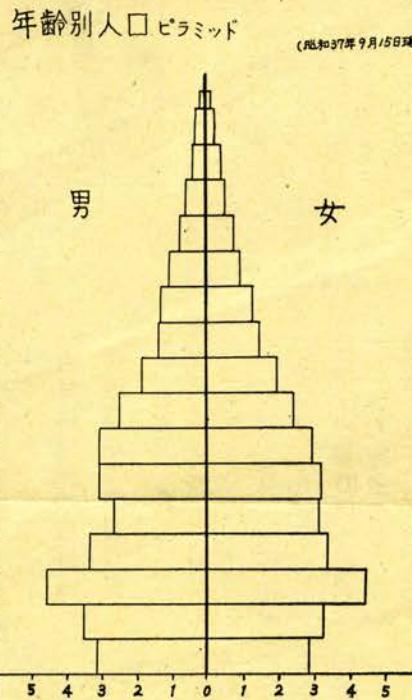
で常住総人口のうち、転入者は六十
三割をしめ、昭和三十三年以降転入
したものが一七、九四一人と転入者
総数の四十三割をしめており、これ
は総人口の二十七割にあたります。
なお、昭和三十二年の常住人口調査
では、転入居住者は総人口の六十割

転入居住の状況は

をしめておりました。

10才から14才までが一番多い

生年
減る



第三次産業が増大

和三十二年の常住人口 三次産業では、卸売および小売業目立つ 第一次産業は軒並みに低下

常住人口調查員各位

昭和三十二年の常住人口
調査と全産業百分比をくらべてみますと、第一次産業で各産業ともその百分比が軒並みに低下して、いるのが目立ち、第三次産業が増大し、第二次産業を越えております。

第二次産業の總体では〇・三六割の
増大ではほぼ横ばい状態ですが、建設
業が四・七七割増大し、逆に製造業
が四・七七割低下しております。第

苦小牧市常住人口調査の実施にあたっては、ご多忙のところ調査員として、困難な調査事務に従事され、おかげをもつて、十月八日調査事項すべての集計を完了し、貴重な統計資料を整備することができました。

結果表の一部は別掲のとおりですが、調査員各位の積極的なご協力に対し心からお礼を申し上げます。

年齢 人口
(原住民)

社会教育主事 松本達雄氏
助言者は市内小中高校長などです。当日は午前八時四十五分駅前を貸切バスで出発しますが、参加希望者は補導センター事務局(本町公民館内)に文書または電話(三八九六番)でお申込みください。なおできれば地区補導委員代表がまとめてお申込みください。

今までウツナイ観光ホテルに地区補導委員、子ども会の後援指導にあたっている人、子ども会の後援指導にあたろうとする人などの参加を求めて行ないます。テレマは『子ども会のあり方について』、講師は道教委員

子ども会指導者研修会 子ども会
修会は、二十六日（金）午前九時半から午後三時四十

二・八八割、サービス業の〇・八割の増大が注目されます。昭和三十二年には製造業が三〇・六三割と首位に立ちつづいて卸売および小売業の一五・九五割、サービス業の一四・〇四割となっていましたが、今年は製造業の首位は動かないながらその全産業にしめるウエイトはかなり軽くなり、サービス業について建設業が第三位となっておりま。

市 広 報「とまこまい」

秋の火災予防運動週間近づく

不備な点や危険な個所にご注意ください

採暖季を迎えて、火気を使用する機会が多くなりました。これにともない例年火災が増発する傾向にありますので、十七日から二十三日までの一週間、全道いっせいに火災予防運動が展開されます。この期間中、消防署(所)においては、朝夕七時にサイレンを吹鳴し、市内要所に立看板

指導を行なうことがあります。この機会に、器具や設備などをよく点検し、不備な点や危険な個所については、早急に防火的処置を施すようにしてください。また防火に関することがらについては消防本部が近くの消防出張所へ気軽にご相談ください。

板やポスターなどをかかげて防火思想を啓発し、一般家庭や職場には消防職員が立入検査を行ない、火気を使用する設備、避難設備などの検査

子ども会ゲーム講習会は、二十八日（月）午前十時から午後二時まで東協力願います。

交通事故防止と美観確保のために
路上のゴミ箱など取除きましょう
このたび、関係官庁からの通達にも
つづいて全国的に道路（歩道も含む）
上に置かれてあるゴミ箱を
物件を路上から取除くよ

献血走るまでに合計百四十二人にも達し初めての献血ながら予期以上の成果をあげました。
(写真はすらり並んで献血を待っているご婦人がた)

支援をお願いいたします。▼道路を愛護して美観を確保、道路の環境浄化をはかるとともに路上の物件を取り除き、交通事故の防止に努め常に整然といたしましたいものです。▼路上にある物件は通行の支障になるばかりでなく交通事故の防止などにとっても重大となる支障となつており、特に路上のゴミ箱は市の美観を損じますから、早急にこの運動にご協力願います。▼ゴミ箱は家屋の敷地内にある空地、庭などに移転していくだき、やむをえない場合は家屋側

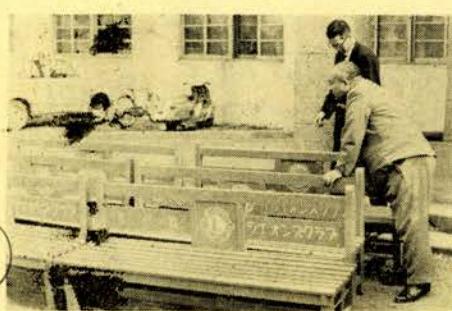
**社会福祉住宅の
入居者を募集**

小学校屋内体育館で行ないます。子ども会の役員と子ども会の助言にあたっている人などが参加して①常会などのように開いたらよいか②ゲームの目的とやり方などについて札幌市社会福祉協議会常任理事板垣弥之

助氏から講義をきくことになつておりますが、参加希望者は二十日までに補導センター事務局（本町公民館内）に文書または電話（三八九六番）でご連絡ください。

交通安全全市

民大会迫る



37.10.10

勇払で母親学級 苦小牧市と
苦小牧保健所では、母親学級を二十
九、三十日（両日とも午後一時から
三時半まで）勇払消防会館で開設し

市公民館では、十四日（日）午後六時半から大会議室で八ミ映画鑑賞会を行ないます。講師は小型映画友の

総務部地方課または胆振支庁総務課にきて、二十日までに出願してください。

17日は貯蓄の日 この日を記
みんなで貯金を念してあなたもわたしもみんなで貯金をいたしましよう。
『くらしに計画、貯蓄に目的』

苦小牧友の会（会長富士元登美枝氏）では秋の「友愛セール」^{97.10.10}で東小西側出入口で
21日 愛セールを廿一日
（日）午前十時から
正午まで東小学校西
側出入口で行ないま
す。多年、春秋二回
開催して好評を博し
ております。皆さん
おさそい合わせのう
え、多数のご来場を望んでおり
ます。



37.10.10
友愛セール
21日 東小西側出入口で

の会（会長富士元登美枝氏）では秋の『友愛セール』を廿一日（日）午前十時から正午まで東小学校西側出入口で行ないます。多年、春秋二回開催して好評を博しております。皆さんご多忙な中、お時間あつてお会いせらる

交通安全全市民大会迫る

